

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		ヒヤリハットの提出件数が少ない	ヒヤリハットの提出件数を増やす	ヒヤリハットになる前の気付きを大切に、見て見ぬふりをしないようにする。事故防止委員会を主体に、勉強会を活用して理解を深める。	12ヶ月
2		利用者がグループホームでの生活を楽しんでいるか	利用者一人ひとりにグループホームでの生活を楽しんでもらう	利用者の思いを確認しながら、入浴時に入浴剤を使用したり、天候が穏やかな日にはおやつを中庭等で食べたりする。散歩や外出の機会を増やす。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。